

		健康はだの2 1 (第3期) 分野															取組結果		
		重点施策		1		2		3		4			5						
		基本施策		1	2	1	2	1	1	2	3	1	2						
		行動目標		1	2	1	2	1	1	2	1	1	2						
対象者および人数等	取組み計画	具体策		大人と人とのつながりを大切にしよう	参加してみよう	適正体重を維持しよう	望ましい食習慣を身に付けよう	みんなで楽しく食べよう	秦野の食文化を見直そう	こまめに動こう	健康診断を受け、「メタボリックシンドローム」を予防しよう	歯を大切にしよう	がんを予防し、がん検診を受けよう	たばこを吸わないようにしましょう	感染症等の正しい知識を身に付けよう	ストレスと上手に付き合おう	ぐっすり眠って、すっきり目覚めよう	いのちを大切にしよう	
食改	会員 友人 近隣	・会員を増やし地域交流を広げる。 ・会員が活動を継続していけるような体制づくりをする。		●	●	●				●						●	●	●	新たに取組んだこと ・地場産野菜を使った料理講座の地域版として、公民館等を会場に実施した。 ・災害ボランティア団体からの依頼で、災害時の食事について普及することができた。 ・日食協からの委託で、市内3校の高校生を対象に、減塩活動にも取り組んだ。 ・アイデア料理コンテストを例年どおり開催。入賞したレシピをもとにしたメニューを市内飲食店が提供するイベントを30年度に開催予定。 ・親子を対象に、種まきから収穫までの体験教室を農産課と協働で実施した。
	一般 市民	食の大切さを伝える。		●	●	●	●	●	●										
公衛会	一般 市民	・市民に疾病予防等に関する知識を広めて、一人でも多くの方の協力を得られる様に努める									●		●					●	・献血運動 たばこ祭と市民の日に呼びかけ実施。最近はやい女性に不適合者が多い。 ・イオン店頭でがん予防キャンペーン実施。 ・各小学校の就学前健康診断の手伝い
	会員 友人 近隣	・健康のために身体を動かし、社会参加の必要性を参加者にわかってもらい、楽しい時間を過ごしてもらえよう努力する		●	●	●					●					●	●		・シニア健康カレッジ 南公民館の参加者が増えてきた。50人強。 ・近所体操 参加者が横ばいなので、増やすことが課題。 ・声をかけあって、チャレンジデーに積極的に参加した。
はだの市民体操の会	会員 友人 近隣	・健康体操を継続する。		●	●					●			●					●	・会の発足から15年が経過し、会員の高齢化、役員のなり手不足、会員の退会等の様々な問題と直面する中で、高齢になっても、気軽に体操を続けられる場所や負担のないボランティア活動について考えているが、会員数がさらに減ってしまった。
	一般 市民	さわやか体操、ころばん体操の普及		●	●					●			●					●	・市の委託事業、自主事業である体操会を地域で定期的開催し、参加者への声掛け、交流を大切にしながら取り組むことができた。会員数の減少にともなう、事業の実施が減少された会員の負担になることが懸念される。
なでしこ傾聴の会	会員 友人 近隣	今後、高齢化が進み、引き続き個人宅の依頼が増加傾向の見込みの為、活動会員の募集を行い、依頼元の要望に対応できるよう、地域の福祉活動の推進に努める。		●	●														・市社協主催の傾聴ボランティア入門講座に参加した一般市民2名より入会希望があり、会員数45名となり、29年度、福祉施設(10件)、個人宅依頼の増加(9件)に対応、新人研修、勉強会等を行うと共に、傾聴活動のスキルアップを図り、地域の福祉活動の推進に努めた。 ・認知症の知識を学ぶ ・気持ちに余裕をもって、笑顔で接する ・会員同士の親睦を図る
	一般 市民	・市社協より、各地区社協で、自治会長と地域福祉員を対象に傾聴講座の開催の講師派遣依頼の要望に対応し地域の福祉活動の推進に努める。又、市社協主催の傾聴講座に新入会員の参加を勧める。		●	●														・市社協より、一般市民を対象に、地域活動住民同士の助け合いをはじめとする地域活動の活性化を目的に、地域活動メンバー発掘講座における活動報告の依頼があり、約30名が参加し、会の実践報告を行った。 ・認知症の方を対象とした活動体験 ・会の活動報告(平成30年3月開催)

		健康はだの21(第3期)分野															取組結果		
		重点施策		1		2		3		4			5						
		基本施策		1	2	1	2	1	1	2	3	1	2						
		行動目標		1	2	1	2	1	1	2	1	1	2						
対象者および人数等	取組み計画	具体策		大 人 と の つ な が り を 大 切 に し よ う	参 加 し て み よ う	適 正 体 重 を 維 持 し よ う	望 ま し い 食 習 慣 を 身 に 付 け よ う	み ん な で 楽 し く 食 べ よ う	秦 野 の 食 文 化 を 見 直 そ う	こ ま め に 動 こ う	健 康 診 査 を 受 け 、 「 メ タ ボ リ ッ ク シ ン ド ロ ー ム 」 を 予 防 し よ う	歯 を 大 切 に し よ う	が ん を 予 防 し 、 が ん 検 診 を 受 け よ う	た ば こ を 吸 わ な い よ う に し よ う	感 染 症 等 の 正 し い 知 識 を 身 に 付 け よ う	合 お う ス ト レ ス と 上 手 に 付 き 合 お う	ぐ つ す り 眠 っ て 、 す っ き り 目 覚 め よ う	い の ち を 大 切 に し よ う	
スポーツ推進委員連絡協議会	会員友人近隣	幅広い年代が楽しめるニュースポーツを学び、地域住民の広める		研修への参加 ・3市合同研修会 ・自主研修会 チャレンジデーへの参加 秦野・伊勢原スポーツ交流会ソフトバレーボール審判		●	●				●						●		・全国、関東、県の研修会へ参加。自主研修会を行ない、ニュースポーツの知識を深めた。
	一般市民	生涯通じて、いつでも、どこでも、だれでもスポーツを楽しみ、健康づくりや社交の場としての習得したニュースポーツ等を地域住民に普及する。		地域団体(婦人会や老人会等)の依頼に応じて、市内各地域でのニュースポーツや競技生涯スポーツの指導を実施。		●	●				●						●		・地区ごとに年3回程度ニュースポーツ等の普及に努めた。また、東地区は市民体育祭の昼休みの時間を利用して、ニュースポーツ体験を行った。 ・本町では、チャレンジデーのイベントを主催。
東海大学	一般市民	健康はだの21の運動分野(こまめに体を動かすこと)の普及啓発		・たばこ祭りでのブース出展			●				●								・「東海大学の体育学部生が教えるラジオ体操」と題し、幼児から高齢者までの全世代が参加できるよう工夫しブースを出展した。ロコモ予防測定(握力・椅子立ち上がり)、棒反応測定を実施。家族での参加者が多く、楽しんで参加されている様子が見受けられた。
	一般市民	健康はだの21の運動分野(こまめに体を動かすこと)の普及啓発、ロコモティブシンドロームに関する普及啓発		・秦野市と連携共同で進める健康づくり・運動教室および体力測定の開催			●				●								・今年度の「健康科学的ウォーキング講座」は、東海大学湘南キャンパスと総合体育館の2か所で開催した。当日は残念ながら雨が降ってしまい、室内で講座とアイスブレイクを行い、正しいウォーキングの体験を実施した。 ・「太極拳でロコモ予防講座」では太極拳の基本の動作をロコモ予防に各家庭で役立ててもらえるよう、詳しい動作の資料を配布した。
ココから秦野	会員友人近隣	・フリーマガジン発行 5月第12号 8月第13号 11月第14号 2月第15号		発行月3か月前から、情報収集編集作業を行います。		●	●		●										・秦野を元気にするという目的のフリーマガジン「kokohada」の特集の一つとして、秦野の農産物を使用したレシピを紹介。また秦野の飲食店などを紹介したり、子供やペットなどの一般募集ページなどによる地域読者参加型で人とつながるメディアとして発行。
	会員友人近隣	・おそうじ隊 毎月第4日曜日 7:00~				●	●		●										・地域交流などの目的とした参加型のはだのおそうじたいを開催。各駅を毎月ローテーションでまわり、地域活性化にもつなげる取り組みを実施。